

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年10月20日

計画の名称	沼津市公共下水道耐震・ストックマネジメント支援事業（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	沼津市													
計画の目標	下水道としての機能確保と、道路陥没や地震時等による二次災害を防止するため、下水道施設の計画的な改築及び耐震化を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		3,376	A	3,376	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R4末	R6末
1	西部処理区第8処理分区における管渠の耐震化対策率を0.0%(R2)から47%(R6末)に増加させる。			
	管渠の耐震化率（％） 耐震化対策済み箇所 / 対策計画箇所 ×100	0%	31%	47%
2	中部浄化プラントにおける施設のストックマネジメント計画に基づく改築更新率を0.0％（R2）から100％(R6末)に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づく中部浄化プラントの改築更新率（％） 改築更新実施済み設備数 / 改築更新すべき設備数 ×100	0%	41%	100%
3	中部ポンプ場における施設の改築更新率を0.0％（R2）から100％(R6末)に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づくポンプ場の改築更新率（％） 改築更新実施済み設備数 / 改築更新すべき設備数 ×100	0%	0%	100%
4	中部処理区中部第1分区における管渠のストックマネジメント計画に基づく改築更新率を0.0%(R2)から100%(R4末)に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づく管渠の改築更新率（％） 改築更新実施済み管渠延長 / 改築更新すべき管渠延長 ×100	0%	100%	100%
5	ストックマネジメント計画に基づく点検・調査実施率を0.0%(R2)から100%(R6末)に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づく管路施設の点検・調査率（％） 点検・調査済み延長 / 点検・調査計画延長 ×100	0%	60%	100%
6	マンホールポンプにおける施設のストックマネジメント計画に基づく改築更新率を0.0％(R2)から100％(R6末)に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づくマンホールポンプの改築更新率（％） 改築更新実施済みマンホールポンプ箇所数 / 改築更新すべきマンホールポンプ箇所数 ×100	0%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠（ 汚水）	改築	西部処理分区 第8処理分 区 管渠耐震化	実施設計 MH浮上防止対策 N=111箇所	沼津市						213		策定済
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-002	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	終末処 理場	改築	中部処理区 中部浄化プ ラント	実施設計 汚水処理施設 改 築・更新	沼津市						2,167		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	ポンプ 場	改築	中部処理区 中部ポンプ 場	実施設計 ポンプ場 改築・ 更新	沼津市						634		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠（ 汚水）	改築	中部処理区 中部第1分区 管渠改築・更新	実施設計 管渠更生・布設替 え L=408m	沼津市						76		策定済
	A07-005	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠（ 汚水）	改築	沼津市下水道ストックマ ネジメント	点検・調査 L=81,551m ス tockマネジメント計画策定	沼津市						200		策定済
A07-006	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠（ 汚水）	改築	沼津市下水道ストックマ ネジメント	実施設計 マンホールポンプ 改築・更新 N=5箇所	沼津市						46		策定済	
	下水道ストックマネジメント計画																		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠（ 雨水）	-	沼津市浸水対策計画	内水浸水想定区域図	沼津市						40		-
											小計						3,376		
											合計						3,376		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市内部審査会（各部長、まちづくり統括監で構成される審査体制）による評価を実施し、とりまとめた原案をもとに、沼津市公共事業評価監視委員会（有識者３名、公募委員２名による審査体制）による評価を実施。	令和７年９月
	公表の方法
	評価完了後、市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道施設の計画的な改築及び耐震化を推進し、健全な下水道機能の確保、道路陥没の発生の抑止、地震等による二次被害の発生防止に寄与することができた。耐震化工事及びストックマネジメント事業は、次期整備計画においても継続して実施する。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	沼津市浸水対策計画については、次年度以降作成を予定している内水ハザードマップの事前業務となる内水浸水想定区域図の作成に着手することができた。
特記事項（今後の方針等）	
耐震対策と浸水対策については、新たに重点事業として位置づけ、施策の進捗を加速化させる。 改築・更新事業については、既存ストックに対して適切な維持管理水準を保ち、社会インフラとしての安全性を担保すべく計画的かつ効率的に進めていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	指標	管渠の耐震化率	
	最 終 目標値	47%	計画の見直し（交付金減額、工事箇所・施工時期の見直し）により乖離が発生。
	最 終 実績値	43%	
2	指標	中部浄化プラントの改築更新率	
	最 終 目標値	100%	計画の見直し（交付金減額、建設資材の高騰、発注時期等の見直し）により乖離が発生。
	最 終 実績値	41%	
3	指標	ポンプ場の改築更新率	
	最 終 目標値	100%	工事進捗の低下（工事発注前の改築対象機器の故障、半導体等電気機器の調達の遅延）により乖離が発生。
	最 終 実績値	0%	
4	指標	管渠の改築更新率	
	最 終 目標値	100%	計画の見直し（交付金減額、対象箇所の経過観察）により乖離が発生。
	最 終 実績値	93%	
5	指標	管路施設の点検・調査率	
	最 終 目標値	100%	計画の見直し（交付金減額、点検・調査内容の見直し）により乖離が発生。
	最 終 実績値	64%	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
6	指標 マンホールポンプの改築更新率		
	最 終 目 標 値	100%	
	最 終 実 績 値	100%	